

## 武蔵野市立保健センター増築及び複合施設整備基本計画（素案）【概要版】

### <基本計画策定の目的>

昭和62年の開設から34年が経過する保健センターは、排水管からの漏水や空調設備の不具合など施設設備の老朽化が顕著となっています。公衆衛生の拠点施設であり、早期に改修を行う必要がありました。保健衛生や母子保健事業（乳幼児健康診査など）等の機能を休止して改修工事を行うことができないため、大規模改修をどのように行うかが喫緊の課題でした。加えて、新型コロナウイルス対応では、既存建物のスペース不足から機能の分散配置による非効率な状況となっています。

また、保健センターが担う母子保健事業との親和性が高い子ども子育て支援に関するこれまでの課題から、切れ目なく包括的な支援を実現する複合施設の必要性の検討が進められました。

そこで、大規模改修のために必要な保健センターの増築により、施設面積と機能の拡充を図り、既存建物を活用し、子ども子育て支援施設を含む複合施設として整備を行うことで、「健康危機管理体制の強化」、「妊娠期からの切れ目のない支援」等を実現する体制の構築を目指します。

本計画は、保健センターの大規模改修を行うための様々な手法の検討を踏まえ、施設の基本的な方針や求められる役割・機能及び施設計画を明確にすることを目的として策定するものです。

保健センター		劣化度	コメント
外壁	内装		
新規	新規	■社会的劣化： ・利用者の変化	
金属部等	新規		
内装	新規	■機能的劣化： ・機能的の変化	
建具等開口部	新規	■機能的劣化： ・機能的の変化	
給排水衛生	新規		
空調	新規		
電気	新規		
昇降機沿壁	新規		

劣化度調査の結果

### <保健センターの現状>

施設設備の劣化が進んでおり、早急に改修が必要ですが、保健センターが担う機能は休止できません。また、新型コロナウイルス対策により保健センター内でスペースを確保することができず、市役所の会議室を使用している状況となっており、保健センター機能の拡充が必要です。



保健センター写真

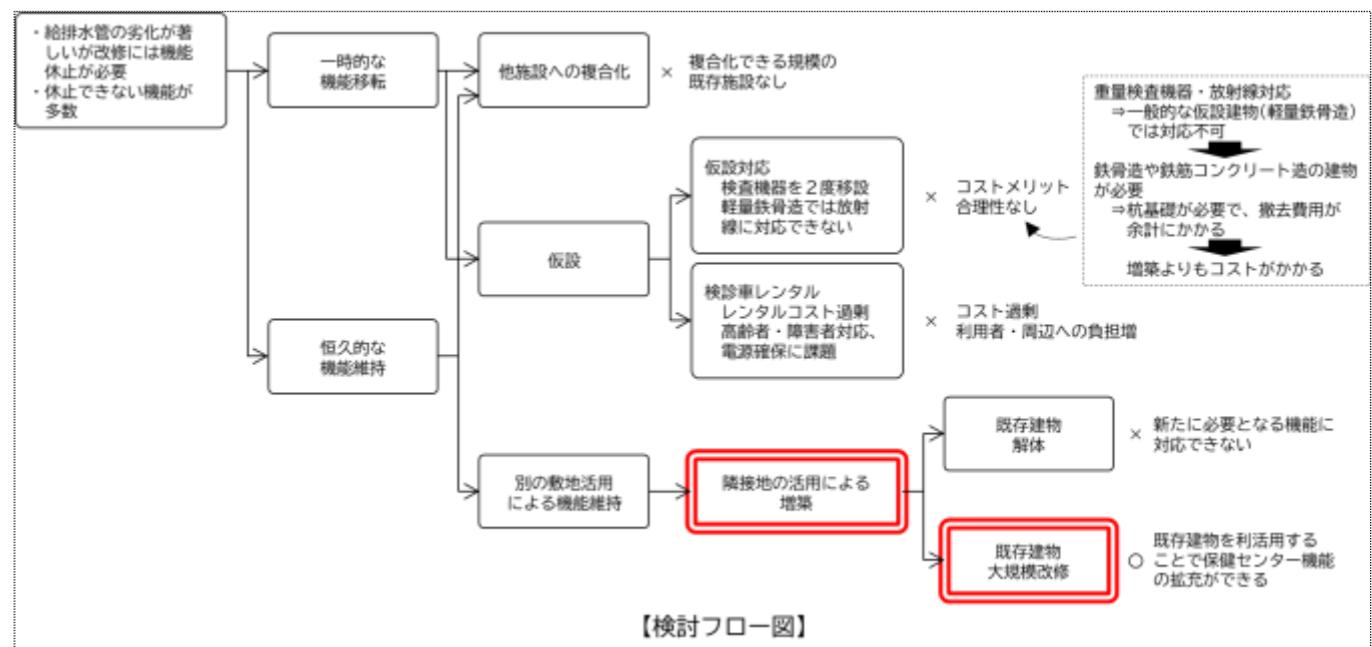


保健センター位置図

保健センターが担う主な機能	新型コロナ対応で新たに必要となった機能
健康増進	健康相談、保健指導
母子保健	妊婦面接、乳幼児健康診査
感染症対策	予防接種、医療体制調整
健(検)診	がん検診、人間ドック
健康づくり	健康づくり、介護予防
臨床検査	検体検査・分析
	など

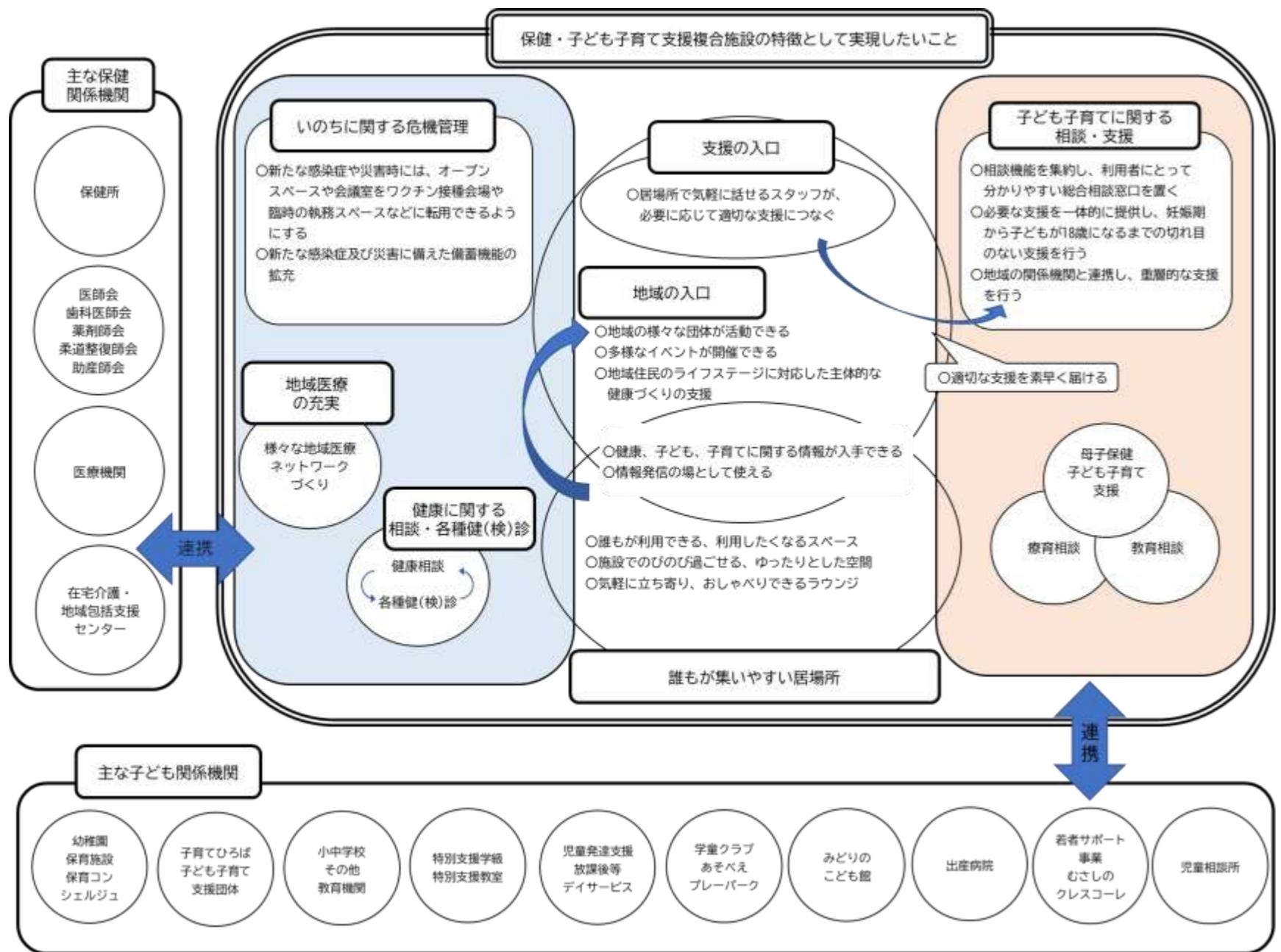
### <保健センター増築の検討>

平成28年以降様々な手法の検討を行いました。その結果、増築により保健センター機能を維持したうえで、既存建物の大規模改修を行うことになりました。既存建物改修後は、この間の新型コロナウイルス対応で新たに必要となった機能の拡充や後述の子ども子育て支援施設としての、利活用を図っていきます。

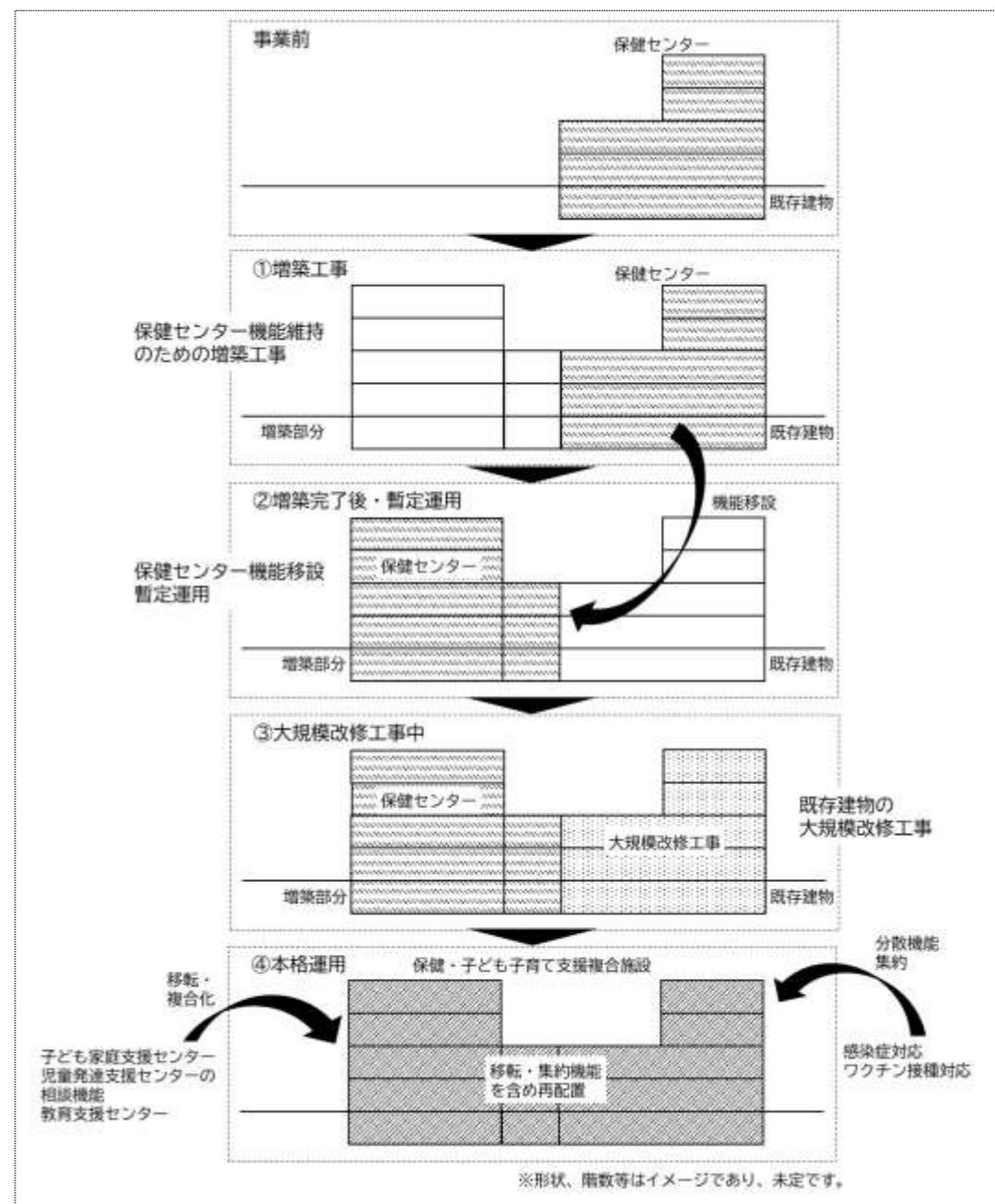


## <保健・子ども子育て支援複合施設の計画>

### 【保健・子ども子育て支援複合施設のイメージ】



### 【事業の進め方】



### 【スケジュール】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
基本計画策定		基本計画(素案)策定			増築工事			
基本・実施設計	パブコメ 近隣説明会	市民説明会	基本設計	実施設計				
増築工事				まちづくり条例手続き				
大規模改修工事	基本計画策定				大規模改修工事	保健センター 暫定利用	複合施設 供用開始	
基礎等撤去(旧中央図書館)								
実施設計		実施設計		撤去工事				
基礎等撤去工事								

意見募集（パブリックコメント）を実施します。  
期間：令和4年2月4日（金曜日）から28日（月曜日・必着）まで  
提出方法：郵送・FAX・Eメール（氏名、住所、電話番号を明記）  
宛先：郵便…〒180-8777 企画調整課都市機能再構築担当  
FAX…51-5638  
Eメール…sec-kikaku@city.musashino.lg.jp

担当課：  
武蔵野市  
総合政策部企画調整課  
都市機能再構築担当  
TEL：60-1982